

台湾の東 23.5° N : 5 日間で挑む国際観光映像制作コンテスト

応募要項

一・コンテスト規定・概要

(一)、コンセプト

世界各地で北回帰線 (Tropic of Cancer) が通る地域の多くが砂漠地帯である中、台湾東部 (East of Taiwan) は、太平洋の海流と季節風に育まれ、海岸から二つの山脈に挟まれた花東縦谷にかけて、北回帰線上では類を見ない「緑の宝石」ともいえる豊かな自然が広がっています。

本コンテストでは、世界各地からクリエイターの参加を募り、台湾東部を舞台に限られた時間で作品を生み出す「5 日間の現地制作」にチャレンジしていただきます。青く広がる海、縦谷に波打つ稲穂、そして原住民族の文化や風土。多様な視点と世界へ発信する力を持つクリエイターのレンズを通して、この土地に秘められた、まだ知られていない奥深い美しさを世界へ届けます。

(二)、テーマ

応募作品は、台湾を通る北緯 23.5 度の北回帰線が育んだ自然景観、生態資源、人々の暮らしや文化、多様な民族・コミュニティの文化、特色ある観光体験を主なテーマとし、北回帰線が通る花蓮・台東地域ならではの観光の魅力を表現することで、花蓮・台東の観光ブランドの認知度向上と海外へのプロモーション効果を高めることを目的とします。

すべての参加チームは、以下のテーマから 2 つ以上を組み合わせることで作品に盛り込む必要があります。

1. 自然景観と生態資源

(例：花蓮・台東で波打つ稲穂が織りなす風景、縦谷の地質、山林の生態系、東海岸などの美しい自然景観)

2. グルメ、産業、特色ある体験

(例：台東・鹿野の紅烏龍茶、富里・羅山村の泥火山、舞鶴紅茶、安通温泉、知本温泉、瑞穗温泉、各種アクティビティや地域のスローライフに関連する産業など)

3. アート、工芸、地域創生のストーリー

(例：縦谷大地芸術祭、現地の職人による工芸、地域づくりに息づく美意識など)

4. 多様な民族・コミュニティの暮らしと文化

(例：原住民族の集落文化、客家の集落文化、移民村、地域集落の文化など)

(三)、参加資格

1.年齢・国籍：20 歳以上の方であれば、国籍を問わず、若手映像クリエイター、Vlogger、映像・メディア業界の専門家、映像制作愛好家などがチームを組んで応募できます。

2.チーム人数制限：1 チーム 4 名までとし、メンバーリストについては主催者の審査・承認を受ける必要があります。

3.国際チームの認定基準：「国際チーム」とは、チームメンバーの過半数が中華民国籍ではなく、かつ中華民国の有効な居留証を所持していない外国籍の方で構成されるチームを指します。一次審査通過後、参加者の出入国記録、航空券の記録、またはその他の証明書類を提出する必要があります。

4.使用機材：参加チームは、撮影機材（ドローンを含む）、パソコン、編集ソフトなどを各自で用意し、撮影から編集までのすべての作業を自身で行うものとします。（主催者規定により、中国メーカーのドローンは使用できません。）

5.交通費の自己負担：参加チームは、台湾への往復交通費、および主催者が指定する受付場所までの台湾国内の交通費を自己負担するものとします。

(四)、実施スケジュール

実施段階	日程	内容
PR・募集	2026/10/26-12/31	公式サイト公開、オンライン応募受付開始
書類審査	2027/1/1 - 1/30	台湾の専門家による審査員団が、一次審査として応募資格の確認および企画内容の審査を実施
審査結果発表	2027/1/31	第1段階の審査を通過したファイナリスト 6 チームを発表します（台湾国内チーム 1 組、国際チーム 5 組）。

現地 撮影	2027/3/6 – 3/11	5 日間の現地制作 ● 2027 年 3 月 6 日 19:00 : 瑞穂駅前に 集合 ● 2027 年 3 月 11 日 11:00 : 映像作品 提出締切
審査	2027/3/11 – 3/12	提出された映像作品について、海外およ び台湾の専門審査員が審査・協議
表彰式	2027/3/12	表彰式を実施

(五)、応募方法

1.オンライン応募：応募チームは、応募締切日までに公式サイトでのオンライン応募フォームに必要事項を入力してください。

2.提出書類：応募時に以下の内容を記入・提出してください。書類に不備がある場合は、応募資格を失うものとします。

- ✓ 撮影計画書：過去の映像作品のリンク・制作実績、撮影テーマ・方向性、撮影計画など
- ✓ 必要書類への署名等：応募時に「著作権等および作品利用許諾同意書」にオンラインで署名し、「絵コンテ脚本概要」を作成のうえ、PDF ファイルを公式サイトにアップロードしてください。

(六)、応募作品の仕様・提出基準

一次審査を通過したチームは、台湾で 5 日間の撮影・編集を行い、2027 年 3 月 11 日午前 11:00 までに、以下の仕様を満たす動画・静止画の成果物を提出してください。

1.動画作品の仕様（1 チームにつき計 4 ファイルを提出）

- ✓ フルバージョン：4～8 分
- ✓ ダイジェストバージョン：1～3 分
- ✓ ファイル形式・解像度：オリジナルデータは MP4 または MOV 形式の動画ファイルとする。解像度は 1920×1080 (Full HD) 以上とする。
- ✓ 字幕バージョン：「フルバージョン」「ダイジェストバージョン」とともに、英語字幕ありのバージョンと字幕なしのバージョンを各 1 ファイル

ずつ、計 4 ファイル提出してください。提出された作品は、今後の海外向けプロモーションや多言語展開に活用します。

2. デジタル写真の仕様（1 チームにつき 13 枚以上を提出）

- ✓ 生活風景・情景写真：デジタル写真のオリジナルデータを 10 枚以上提出してください。
- ✓ ファイル形式：JPG（.JPG）または TIFF（.TIFF）
- ✓ 解像度・画素数：300dpi 以上、1,200 万画素以上（4,000×3,000 ピクセル以上）
- ✓ 大判印刷用データ：上記とは別に、A3 サイズ以上の出力に対応した超高解像度写真を 3 枚提出してください（A3 または A2 サイズの大型プロモーションポスターの印刷に対応）

3. 作品提出期限超過に伴う違約金

- ✓ 参加チームが 2027 年 3 月 11 日午前 11 時（台湾時間）までに応募作品を提出しなかった場合、違約金として 10,000 台湾ドルを支払い、さらに受入費用 90,000 台湾ドルを負担するものとします。

（七）、賞および参加にあたっての遵守事項

1. コンテストの賞および賞金

本コンテストの賞金総額は 10 万台湾ドル（税込）です。賞金に加え、国内外の優れたフリーエイターの挑戦と栄誉を称えるため、公式記念メダルを授与します。

- ✓ 第 1 位（金賞）：賞金 5 万台湾ドル、記念メダル 1 点
- ✓ 第 2 位（銀賞）：賞金 3 万台湾ドル、記念メダル 1 点
- ✓ 審査員特別賞：賞金 2 万台湾ドル、記念メダル 1 点

※備考：中華民国の税法に基づき、受賞者が中華民国国内の非居住者（外国籍の方）に該当する場合、主催者は賞金支給時に所得税 20% を源泉徴収します。

2. ファイナリストチームへの特典・サポート

一次審査を通過した決勝進出 6 チームには、2027 年 3 月 6 日から 12 日までの現地制作期間中、主催者より現地での全面的なサポートを提供します。

- ✓ 宿泊・食事：制作期間中のホテル宿泊および 1 日 3 食（地域の特色ある料理を含む）を提供します。
- ✓ 交通送迎：花蓮・瑞穗駅（集合場所）から授賞式終了まで、専用車とドライバーによる送迎を提供し、花東縦谷の各撮影地への移動をサポートします。
- ✓ 同行サポート：各チームに専任スタッフを配置し、撮影計画の実施および現地との調整を支援します。
- ✓ 保険：制作期間中の旅行傷害保険は主催者が一括して手配します。

3. ファイナリストチームの自己負担項目

チームの計画準備のため、以下の費用は主催者の負担対象外となり、各参加チームが自己負担するものとします。

- ✓ 集合場所までの往復交通費：花蓮の集合場所までの移動および授賞式終了後の帰路にかかる国内外の航空券、高速鉄道、台湾鉄道などの交通費。
- ✓ 撮影・録音・編集機材：カメラ、ビデオカメラ、ドローン、録音機材、照明、編集用コンピューターなど、チームが必要とする機材。主催者による機材の貸出・レンタルはありません。
- ✓ 個人的な費用：主催者が手配していない個人行程、私的な買い物、個人の医療費、およびパスポートやビザなどの渡航書類の取得・申請費用。

4. ファイナリストチームの遵守事項

- ✓ 脚本企画の事前協議：ファイナリストチームは、現地撮影のために渡航する前に、主催者および専門アドバイザーチームが実施するオンライン事前協議に参加するものとします。
- ✓ 撮影テーマの比率調整および柔軟な対応：花東縦谷の観光の魅力を十分に伝えるため、主催者は観光プロモーションの重点および現地での撮影の実現可能性に基づき、撮影脚本、撮影ルート、テーマ別の構成比率について助言し、適宜調整を行うことがあります。これにより、映像に縦谷ならではの景観を盛り込むものとします。
- ✓ 脚本の調整および撮影の実施：チームは、協議で合意した内容に基づき、最終脚本および絵コンテを調整し、承認された内容に従って現地撮影を実施するものとします。これは、本コンテストの観光マーケティング目標に沿った映像制作を目的としています。
- ✓ 海外チームの入選後の提出書類：入選した海外チームは、チームメンバーのパスポートの写し、および台湾への渡航実績を証明する出入国記録または国際線航空券の記録を提出する必要があります。また、出発地から台湾・花蓮までの往復交通費を自己負担できることを示す必要があり、主催機関による費用の立替払いは行いません。

5. 不可抗力事由への対応

自然災害、地震、台風、大雨、感染症の流行、重大な感染症、政府による規制、その他の不可抗力により、本イベントを予定どおり、または当初の形式で開催できない場合、主催者は、審査の各段階、授賞式および関連イベントを含め、イベント内容の変更、一時中止、延期、オンライン形式への変更、または中止を随時決定する権利を有します。

主催者は、実際の状況に応じて日程および内容を調整することができます。変更内容は公式ウェブサイトまたはイベントページにて告知し、個別の通知は行いません。参加者は、これらの変更を理由として、主催者に異議を申し立てたり、損害賠償その他の補償を請求したりすることはできません。

(ハ)、著作権および法的規定

主催者による今後のプロモーション効果を最大化するため、一次審査通過チームおよび受賞チームは、以下の著作権に関する規定を遵守するものとします。

1. 権利に関する同意書への署名：参加チームは、応募時に「著作財産権および作品利用許諾同意書」に署名するものとします。

2. 誓約者は、応募作品について、本同意書に署名した日から、主催者ならびに主催者が指定、または利用を許諾する第三者（運営者、広報協力パートナー等を含むが、これらに限られない）に対し、永久かつ非独占的に利用することを許諾します。

3. 非営利目的での利用：主催者および主催者が指定、または許諾する第三者は、非営利目的で応募作品の全部または一部を利用することができ、その利用方法には、公開上映、放送、公衆送信、複製、編集、改変、発行、展示その他著作財産権に基づく一切の利用行為を含みますが、これらに限られません。

4. 非営利目的での利用：主催者および主催者が指定、または許諾する第三者は、非営利目的で応募作品の全部または一部を利用することができ、その利用方法には、公開上映、放送、公衆送信、複製、編集、改変、発行、展示その他著作財産権に基づく一切の利用行為を含みますが、これらに限られません。

二、審査について

(一)、審査規定・評価基準

コンテストの公平性、公正性および専門性を確保するため、**2 段階の審査を実施します。

1. 一次審査

(1) 書類による一次審査（2027 年 1 月 1 日～1 月 30 日）

(2) 一次審査通過チームの評価基準および選考方法

● 応募資格に関する一次書類審査の基準

審査段階	審査基準	審査内容
審査書類	応募書類	● 応募申請書：チームの基本情報、代表者の連絡先を記入。 ● チーム紹介・経歴：チームメンバーの紹介、役割分担、過去の映像作品および受賞歴など。 ● 過去作品のリンク：代表作品をオンラインで視聴できる URL（YouTube、Vimeo、その他オンラインで視聴可能な形式など）を提出し。 ● 撮影計画書：テーマ・コンセプト、ストーリー概要、ショットプラン、シーン説明、絵コンテなどを記載。

応募資格	● チーム構成：1チーム4名までとし、原則として、チームメンバー全員が撮影プロジェクトに参加できること。 ● 国際チームの定義：チームメンバーの過半数が、中華民国籍ではなく、かつ台湾の居留証を所持していない外国籍の方で構成されていること。一次審査通過後、参加者の出入国記録、航空券の記録、またはその他の証明書類を提出する必要があります。 ● 制作経験：実際の映像撮影または映像制作の経験があることが望ましく、書類一次審査における評価項目の一つとします。 ● 応募資格：20歳以上で、犯罪歴など不適切な行為に関する記録がないこと。 ● 応募時に「著作財産権および作品利用許諾同意書」にオンラインで署名し、「絵コンテ脚本概要」を作成のうえ
応募資格を満たさないケース	● チーム人数が4名を超える場合、国際チームの外国籍メンバーが過半数を占めるという基準を満たしていない場合、必要事項の記入に不備がある場合、同意書などの必要書類がアップロードされていない場合。

● 審査の評価項目

審査段階	審査内容										
	審査員団が評価基準に基づいて審査を行い、現地での制限時間付き撮影に参加するファイナリスト6チームを選出し、各チームに参加を通知します。内訳は、国内チーム1組、国際チーム5組です。										
審査書類	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th><th>配点比率(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募資料の充足度</td><td>30%</td></tr> <tr> <td>テーマ・コンセプトおよび実現可能性</td><td>45%</td></tr> <tr> <td>作品紹介および撮影実績</td><td>20%</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>5%</td></tr> </tbody> </table>	評価項目	配点比率(%)	応募資料の充足度	30%	テーマ・コンセプトおよび実現可能性	45%	作品紹介および撮影実績	20%	その他	5%
評価項目	配点比率(%)										
応募資料の充足度	30%										
テーマ・コンセプトおよび実現可能性	45%										
作品紹介および撮影実績	20%										
その他	5%										

(二) 第二次審査:

- (1) 映像作品の評価基準 (2027年3月11日～3月12日)
- (2) 評価指標

評価項目	配点比率 (%)	評価指標
創造性・ストーリーテリング	20%	ストーリーに独自性や創造性があるか、物語の構成が整い、スムーズに展開されているか、視点に新しさがあるか、視聴者の共感を呼び起こせるか。
観光プロモーション効果	20%	花蓮・台東ならではの景観、文化、体験が際立っているか、海外の視聴者を惹きつける魅力があるか、花蓮・台東への旅行意欲を効果的に喚起できるか。
撮影・制作技術	15%	撮影、構図、照明、音響、編集などの技術水準がプロフェッショナルかつ安定しているか、映像・音声の質が高く、目立った不備や滑らかさを欠く箇所がないか。
芸術性・ビジュアル表現	15%	映像の美しさ、色彩表現、カメラアングルなどに芸術的な表現力があるか、作品全体のビジュアルスタイルに一貫性があり、高い訴求力を備えているか。
テーマとの整合性	10%	「北回帰線上の花蓮・台東」というテーマに沿った内容となっているか、北回帰線が持つ地理的な意味と花蓮・台東の特色が表現されているか、テーマが明確に伝わるか。
文化への配慮	10%	原住民族をはじめとする各民族・コミュニティの文化を、敬意を持って掘り下げて表現しているか。ステレオタイプな表現や文化の盗用を避け、多様な文化への配慮と尊重がなされているか。
拡散性	10%	映像作品がシェアされる可能性を秘めているか。テンポ、感情表現、テーマが視聴者の共感を呼び、シェアしたいと思わせる内容となっているか（話題性や強い視覚的インパクト）。

評価項目	配点比率 (%)	評価指標
		トなど) 。
合計	100%	